

## 第03講：古代イラン・インド・東南アジアの世界

① イランに登場した国家の組み合わせとして、正しいものを1つ選べ。

- ①メディア…アケメネス朝から自立      ②パルティア王国…ブトレマイオス朝から自立  
③バクトリア王国…ギリシア      ④ササン朝…マニ教を国教化

② ホスローI世の治世中に起こった事柄を、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ①絹の道を支配していたパルティア王国を滅ぼした。  
②ローマの軍人皇帝の一人アウレリアヌスを捕虜にした。  
③ペルシア戦争でアテネと戦い敗れた。  
④東方の遊牧民族エフタルを突厥と挾撃して滅ぼした。

③ 6～7世紀のイラン・アラブ世界について、正しいモノを1つ選べ。

- ①ササン朝とオスマン帝国の抗争でシルクロードが断絶した。  
②ササン朝ペルシアは二ハーヴァンドの戦いでビザンツ帝国に敗れ、その後滅亡した。  
③アラビア半島を通る新しいルートの形成で、バグダードやイスタンブルが繁栄した。  
④7世紀初めに、貧富の差をなくすとアラビア半島にイスラーム教が成立した。

④ インダス文明について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを1つ選べ。

- ①北方から侵入したアーリヤ人によって築かれた。  
②鉄器を使用していたが、上下水道などの都市計画はなされていない遺跡が残されている。  
③ジャイナ教が生まれた。  
④現在のパキスタンの位置に代表的な遺跡がある。

⑤ 仏教に関係する用語として、最も適切でないモノを1つ選べ。

- ①ヴァイシャの支持      ②八正道      ③精神修行      ④反カースト

⑥ 海上貿易で有名な南インドの王朝を1つ選べ。

- ①クシャーナ朝      ②グプタ朝      ③ヴァルダナ朝      ④サーダヴァーハナ朝

⑦ アショーカ王の業績として、最も適切出ないモノを1つ選べ。

- ①スリランカ仏教      ②石柱碑の建設      ③大乗仏教      ④ストゥーパの建設

⑧ グプタ朝期に属する事柄として正しいものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ①アショーカ王の時、北インドが統一され、王朝の最盛期を迎えた。  
②「ラーマーヤナ」「マハーバーラタ」の二大叙事詩が完成した。  
③この時代にはヒンドゥー教に代わって仏教が盛んになった。  
④ヘレニズム文化の影響を受けて、特色ある仏像が作られるようになった。

⑨ 各古代インド王朝の出来事の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ①マウリヤ朝 = アジャンター石窟寺院  
②クシャーナ朝 = 玄奘が来朝  
③グプタ朝 = イスラーム勢力の侵攻  
④ヴァルダナ朝 = 都カナウジ

⑩ 「ゼロの観念」は、ギリシアで発見され、インド世界を経由して世界に広まった。

⑪ 7世紀頃、ドンソン文化とともにベトナム中部で発展した港市国家チャンバーは、マリン=ロードにより隣国の扶南や唐と交流があった。

⑫ ベトナムで、字喃(チュノム)と呼ばれる文字が使用され始めたのはどの王朝のときか、選べ。

- ①李朝      ②阮朝      ③西山朝      ④陳朝

⑬ 13世紀以降タイ人によって形成された下記の3王朝について、その成立年代順の配列が正しいものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ①スコータイ朝 — コンバウン朝 — バガン朝  
②スコータイ朝 — アユタヤ朝 — ラタナコーシン朝  
③アユタヤ朝 — スコータイ朝 — ラタナコーシン朝  
④アユタヤ朝 — コンバウン朝 — スコータイ朝

⑭ 王朝と特色の組み合わせとして正しいものを1つ選べ。

- ①マラッカ王国 — ポロブドゥール  
②真臘国 — アンコール・ワット  
③マジャパヒト王国 — 日本人町  
④シャイレーンドラ朝 — ポルトガルにより征服

⑮ 地域と王朝の組み合わせとして正しいものを1つ選べ。

- ①シヤワ — アユタヤ朝  
②カンボジア — シュリーヴィジャヤ王国  
③北ベトナム — 扶南  
④ビルマ — コンバウン朝